

東洋大学校友会
新潟県支部会報
第41号

令和7年10月21日発行

南水

発行
東洋大学校友会新潟県支部

発行者 本間直彦
発行所 〒950-0922
新潟市中央区上所上1-12-6
TEL.025—283—3919
印刷・製本 株式会社 本間印刷所

令和7年度 新潟県支部総会



●●● 巻頭言ごあいさつ ●●●

支部長
S50年文学部英米文学科 本間直彦

東洋大学校友会新潟県支部の皆様には、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年の総会で支部長に選出され、この4月より任にあたっております。100年にもわたる伝統のある校友会新潟県支部を引き継ぐのは重責では有りますが、皆様の協力を得ながら進めてまいりますので宜しくお願い致します。

さて母校は、ここ数年受験生も10万人を前後と、人気の大学となり、箱根駅伝もさることながら陸上や他のスポーツにも大活躍しサッカー天皇杯では、アルビレックス新潟を撃破し、4回戦に駒を進めました。

校友もビッグスワンにかけつけ、テレビ応援の校友と共に歓喜に浸りました。しかし、校友会は、会員の高齢化や減少による衰退が、全国支部にみられ、新潟県支部も例外では、ございません。郵送費等々の高騰により、各種行事の連絡等にも、経費がかかり、財政も逼迫しております。

そこでSNSを活用し、より多くの校友に情報提供するため数年前よりメールの収集に着手いたしました。

又本年度より校友会本部が配信しております、メルマガでは、新潟県支部がモデル支部に指定され、新潟県関連の情報を新潟県支部の校友に配信することもできるようになりました。その第一弾がサッカー天皇杯でありました。

今年の総会案内は、より多くの校友にお届けしたく校友会本部の郵送の他に、メルマガ配信、メール登録者へのメール送信も行い、会員によっては、何通も受け取りご迷惑や混乱をおかけした方もおられたと思いますが、これも、今後の校友会活動の伝達事項の変化の過程として、ご容赦の程よろしく願います。皆様には、まず本部のメルマガへの登録を是非お願いいたします。本年5月現在で新潟県支部の登録者数は153名です。

合わせて校友会ホームページの新潟県支部ブログも随時更新されますので、ご覧ください。

新潟県支部も、今までの懇親会的な会合だけでなく、各地域の東洋大学関連の活動に参加したり、在学生の要望に答えられるだけの組織変革が必要と考えておりますので、会員各位の更なるご支援ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、「南水」41号の発行にあたり、寄稿して下さった各位と編集者のご苦勞に感謝を申し上げ支部長就任の挨拶とさせていただきます。

◆◆◆◆◆ 第 9 1 回新潟県支部総会の模様 ◆◆◆◆◆

令和7年8月23日 長岡グランドホテル

総会次第

- | | |
|--------------------------|---------|
| 司会・進行 | 本間 満 |
| 開会宣言 | 諸橋 陽一 |
| 物故者への黙祷 | 本間 満 |
| 新潟県支部長挨拶 | 本間 直彦 |
| 校友会本部挨拶 校友会長 | 神田 雄一 様 |
| 祝 辞 浦水会新潟副支部長 | 長谷川和明 様 |
| 議長選出 | 長谷川 喜昭 |
| 議 事 | |
| ①令和6年度会務報告 | 阿部 吉弘 |
| ②令和6年度会計報告 | 福永 政文 |
| ③監査報告 | 高島 幸男 |
| ④令和7年度事業計画(案) | 本間 直彦 |
| ⑤令和7年度予算(案) | 福永 政文 |
| “①～⑤全て原案どおり可決されました。” | |
| ⑥その他 質疑応答 | |
| 【トイレ休憩】 | |
| ⑦アトラクション・東洋大学YouTube鑑賞3本 | |



祝辞 神田校友会長



祝辞 長谷川浦水会新潟副支部長



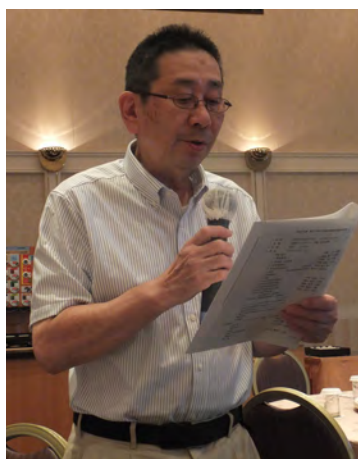
総合司会の本間中越事務局長



挨拶をする本間支部長



議事進行を行う長谷川副支部長



会務報告を行う阿部事務局長



会計報告を行う福永会計部長



監査報告をする高島さん

今年も懇親の輪を楽しく広げました



懇親会開会挨拶をする安藤さん



乾杯をする木村顧問



やあ、ひさしぶりだね。元気だった？



よもやま話にも花が咲きました



さあ、まあ一杯。宜しく願い致します



最初の締めは三本締めで



校友久須美酒造の
清酒亀の翁が各テーブルに



阿部事務局長のクラリネットで大学歌斉唱



最後は上越吉田事務局長万歳で締めました

令和 6 年度 東洋大学校友会新潟県支部収支計算書

自:令和 6 年 4 月 1 日～至:令和 7 年 3 月 31 日

収入の部		単位: 円			
科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	
本部 交付金	年会費交付金収入	110,000	95,000	15,000	95 名 @1,000 円
	終身会費交付金収入	70,000	68,000	2,000	68 名 @1,000 円
	新卒者納入会費交付金	2,000	2,000	0	2 名 @1,000 円
	周年企画補助収入	0	0	0	
	支部事務費補助収入	20,000	20,000	0	
	支部会報発行助成収入	40,000	30,000	10,000	
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	0	
	総会特別企画補助収入	30,000	0	30,000	
	女性参加促進助成収入	0	0	0	
	支部総会通信費収入	0	0	0	
支部 内収入	小 計 ①	282,000	225,000	57,000	
	支部総会参加費収入	300,000	224,000	76,000	
	支 部 会 費 収 入	0	0	0	
	交 付 金 収 入	0	0	0	
	寄 付 金 収 入	0	0	0	
	預 金 利 息 収 入	0	43	△43	
	雑 収 入	0	1,000	△1,000	
	支 部 総 会 祝 儀	20,000	20,000	0	
	小 計 ②	320,000	245,043	74,957	
	収入計 ③=①+②	602,000	470,043	131,957	

支出の部		単位: 円			
科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	
支部 内経費 支出	支部総会関連費支出	450,000	220,000	230,000	
	支部会報作成費支出	150,000	69,300	80,700	
	支部活動費支出	30,000	0	30,000	
	地区活動費支出	60,000	70,000	△10,000	
	会 議 費 支 出	20,000	17,100	2,900	
	通 信 費 支 出	30,000	10,095	19,905	
	印 刷 費 支 出	5,000	3,880	1,120	
	事務用消耗品費支出	10,000	2,298	7,702	
	旅費交通費支出	20,000	12,380	7,620	
	慶弔費支出	10,000	0	10,000	
支 出	渉外費支出	20,000	10,000	10,000	
	雑 支 出	5,000	0	5,000	
	ホームページ助成	10,000	10,000	0	
	女性参加促進助成	10,000	0	10,000	
	予 備 費 支 出	5,000	0	5,000	
	支出計 ④	835,000	425,053	409,947	
	当期収支差額 ⑤=③-④	△233,000	44,990	△277,990	
	前期繰越収支差額 ⑥	311,599	266,413	45,186	
	次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	78,599	311,403	△232,804	
	次期繰越収支差額の内訳	現 金	55,651		
		普 通 預 金	255,752		
		計	311,403		

上記のとおりご報告いたします

令和7年4月 6 日 支部長 小 島 正 弘 印 会計担当 石 田 秀 男 印

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

令和7年4月 6 日 監 査 澤 海 雄 印 監 査 牛 木 康 仁 印

令和 7 年度 東洋大学校友会新潟県支部収支予算書

自:令和 7 年 4 月 1 日～至:令和 8 年 3 月 31 日

収入の部		単位: 円			
科 目	令和 7 年度 予算案(イ)	令和 6 年度 予算額(ロ)	決 算 額	増 減 (イ)-(ロ)	摘 要
本部 交付金	年会費交付金収入	95,000	110,000	△15,000	95 名 @1,000 円
	終身会費交付金収入	68,000	70,000	△2,000	68 名 @1,000 円
	新卒者納入会費交付金	2,000	2,000	0	2 名 @1,000 円
	周年企画補助収入	0	0	0	
	支部事務費補助収入	20,000	20,000	0	
	支部会報発行助成収入	40,000	40,000	0	
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	0	
	総会特別企画補助収入	30,000	30,000	0	
	女性参加促進助成収入	0	0	0	
	支部総会通信費収入	0	0	0	
支部 内収入	小 計 ①	265,000	282,000	△17,000	
	支部総会参加費収入	300,000	300,000	0	
	支 部 会 費 収 入	0	0	0	
	交 付 金 収 入	0	0	0	
	寄 付 金 収 入	0	0	0	
	預 金 利 息 収 入	0	0	43	
	雑 収 入	0	0	1,000	
	支 部 総 会 祝 儀	20,000	20,000	0	
	小 計 ②	320,000	320,000	0	
	収入計 ③=①+②	585,000	602,000	△17,000	

支出の部

科 目	令和 7 年度 予算案(イ)	令和 6 年度 予算額(ロ)	決 算 額	増 減 (イ)-(ロ)	摘 要
支部 内経費 支出	支部総会関連費支出	340,000	450,000	△110,000	
	支部会報作成費支出	70,000	150,000	△80,000	
	支部活動費支出	0	30,000	△30,000	
	地区活動費支出	70,000	60,000	10,000	
	会 議 費 支 出	20,000	20,000	0	
	通 信 費 支 出	20,000	30,000	△10,000	
	印 刷 費 支 出	5,000	5,000	0	
	事務用消耗品費支出	10,000	10,000	0	
	旅費交通費支出	20,000	20,000	0	
	慶弔費支出	10,000	10,000	0	
支 出	渉外費支出	10,000	20,000	△10,000	
	雑 支 出	5,000	5,000	0	
	ホームページ助成	10,000	10,000	0	
	女性参加促進助成	0	10,000	△10,000	
	予 備 費 支 出	10,000	5,000	5,000	
	支出計 ④	600,000	835,000	△235,000	
	当期収支差額 ⑤=③-④	△15,000	△233,000	218,000	
	前期繰越収支差額⑥	266,413	311,599	266,413	
	次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	251,413	78,599	311,403	
				484,413	

令和 6 年度 会 務 報 告
(2024年4月1日～2025年3月31日)

2024年

4月2日(日) 新年度計画準備役員会

4月21日(日) 令和6年度第1回役員会(web)会議10:00～12:00
上越会場「ターミナルホテル」

5月19日(日) 上越地区役員会(県支部総会原案作成)市民プラザ

5月9日(木) 校友会長とのブロック別意見交換会(北陸・甲信越
・東海・近畿ブロック)6月16日(日) 第2回役員会(web会議、支部総会等協議)
10:00～12:00 上越会場「ターミナルホテル」

6月23日(日) 浦水会新潟市万代シルバーホテル 阿部出席

8月24日(日) 校友会新潟県支部総会(上越地区)
「上越ターミナルホテル」

10月5日(土) 米100俵まつり(中越地区)

10月20日(日) 大学対抗親善ゴルフ大会(上越地区)

10月23日(水) 会報浦水40号発刊

11月3日(日) ホームカミングデー

11月9日(土) 新潟白山会(下越地区交流会)

12月1日(日) 第3回役員会長岡グランドホテル
(年間活動の総括、忘年会)

2025年

2月17日(月) 安吾忌(下越地区)

3月8日(土) 駅伝祝勝会(中越地区)

3月22日(土) 下越地区委員会 14:00 万代市民会館
16:00懇親会

4月1日(日) 支部会計監査

令和 7 年度 事 業 計 画
(2025年4月1日～2026年3月31日)

2025年

4月6日(日) 上越地区と下越地区の主幹異動に係る引継ぎ

4月27日(日) 令和7年度第1回役員会(web)会議10:00～12:00

6月15日(日) 第2回役員会(web会議)10:00～12:00

6月29日(日) 浦水会新潟市万代シルバーホテル

8月23日(土) 校友会新潟県支部総会 会場岡グランドホテル

10月中旬 大学対抗親善ゴルフ大会(上越地区)

10月中旬 会報「浦水41号」発刊予定

10月25日(土) 新潟白山会(下越地区交流会)

11月30日(土) 第3回役員会(年間活動の報告、懇親会)

会場中越地区で調整中

2026年

2月14日(土) 駅伝祝勝会(中越地区)

2月17日(月) 安吾忌(下越地区)

3月下旬 支部会計監査

上 越 だ よ り

S53年工学部応用化学科卒 吉 田 実

上越地域の大渇水

上越地域の7月から9月は、極度の空梅雨のため水源池が空っぽ近くになり、節水要請が出ました。更に晴れの日が続くと断水の可能性がありました。
市内のスーパーなどで一時2L飲料水ペットボトルや20Lポリ容器が品薄になりました。

第100回謙信公祭が盛大に開催予定

今年は節目の「第100回謙信公祭」が春日山周辺で開催されました。
ちょうど新潟県支部総会が開催される8月23日(土)が初日で、上杉謙信役を松平健さんが務める武者行列がありました。今年の武者行列はたくさんの観客が沿道脇を埋め、猛暑の中、馬上の松平謙信公さんが大活躍でした。

上越ふれあい混声合唱団の紹介
指導者：金子央先生
ピアニスト：岩船杏子先生
今年の演奏曲：いのちの歌、この街で、島唄、Stand Alone、地球の詩、おおシャンゼリゼ、遠く遠く、花、歌よありがとう、ふれあい等
筆者は前列から4列目、左から二人目



上越ふれあい混成合唱団
2025/6/22 市民芸術祭

大学対抗親善ゴルフコンペ

10月19日(日)に妙高サン シャインゴルフ倶楽部で大学対抗親善ゴルフコンペが開催されます。
小生と高島幸男さん、杉澤洋子さんの3名が決まっています。
「成績など気にせず、今年も楽しく頑張ります。」

コーラスで楽しく歌う

毎週土曜日の13時から2時間上越ふれあい混声合唱団の練習があり、ユーモアのある先生の指導で楽しく歌っています。
今年は6月、7月と上越地域の合同発表会に出演し9月13日(土)にふれあいの定期コンサートを開催しました。
女声団員は順調に人数が増えているのですが、男声団員が足りず団員の勧誘に代表として苦勞しています。
それから11月24日(月)妙高市で第九を歌います。これまで上越市や糸魚川市、柏崎市で各1回、妙高市は2回目です。
「フロイデ シェーネル??？」

中 越 だ よ り

落ちたわ!?

S61年法学部経営法学科卒 田 代 克 郎



落ちたわ!あんだ!こんどは落ちたわよ!

何を言っているのか??これから東京へ大学受験に出発するわが家の玄関先。昭和57年2月9日のこと。旅客機が羽田沖で着陸寸前に墜落した。いわゆる逆噴射。前の日にはホテルニュージャパンの火災で多くの方が犠牲になっていた。

「こりゃいい知らせじゃない」

「なんかの予見かな」

それにしてもいざ出発だというのに、うちの母親のことばにはびっくりする。

まだ新幹線は開通しておらず特急ときに乗った。

座席の上棚に置いた大きなバッグが県境の清水トンネルを越えたあたりで隣のおっさんの頭に落ちた。

湯沢を越えて昼飯の駅弁を食おうとしたが、揺れがひどくて箸が口に入らない。とにかくこの特急列車は大忙しなのだ。

受験先は4校。H大学、K大学、KG大学と東洋大学。十日間で4校受験した。本命はK大学。神奈川県白楽まで下見に行った。次点はH大。そして東洋大。KG大はいわゆるスベリ止め。ところが各校の試験はどこもレベルが高く手こずった。東洋大学だけは僕にとっては高校入試レベルな感じ、楽だった。スベリ止めと思ったKG大も含めて東洋大学以外はすべて不合格だった。

経営法学科に入学した。経営に関わる法律、といっても経済学に法学といった基本的なものだが、それよりも1年生に受講した身体運動論というのが今も記憶に強く残っている。スポーツから根性論が薄れはじめ、科学的なトレーニングと力学的な要素を組み合わせるトレーニングするという。当時では最先端な筋線維の白い筋肉(速筋)と赤い筋肉(遅筋)というものを習い、やっぱり大学の授業は違うなあと考えた。

佐々木秀幸先生という風変わりな(といったら大変失礼だが)先生がいろいろな人をこの講義に連れてきた。そのうち、この佐々木先生は1996年のアトランタや2000年のシドニー、世界陸上選手権などのテレビ解説者として大活躍された。

落ちる落ちると言われて出発した大学受験だが、思いを遂げられたのは東洋大だけだった。

ありがとうございました。

下越だより

川柳は人の心を詠む文芸

S48年経済学部経済学科卒 坂田 康雄



私の出身は長岡市(旧与板町)で、現在は新潟市(旧巻町)に住んでおります。卒業してすぐの勤務地が巻でした。この地の方と結婚し、もう50年になります。在学中は、体育会合気道部と体育会本部で活動していました。

この度は、私の川柳の中から好きな句を選んで紹介させていただきます。

雪晴れ間武装解除のような空

川柳は人の心を詠む文芸。今年も大雪に見舞われましたが、雪の晴れ間に感じた「ひと安心」を表現しています。世界各地で紛争が続いていますが、一日も早い武装解除と終結を祈っています。

仏様食べ頃ですとメロン下げ

何でも仏壇にお供えして真っ先に仏さまに召し上がっていただきます。ただし、下げるタイミングは、この世の人間の都合に合わせていただきますのでご了承くださいませ。

病氣さえ自慢のタネのクラス会

コロナも一段落して、クラス会もできるようになりました。話題はもつぱら孫自慢か病氣自慢。病氣は重症の方が威張る。「胃潰瘍だって?」「俺は全摘で胃がない」「それはすごいね」

肩車いずれこの子に背負われる

肩車に喜んでいる子が、いつかは自分を背負ってくれるようになる。その確信は、うれしいような切ないような複雑な心境。

分け合えば足りるだろうに奪い合う

国と国による領土の奪い合いは絶え間がない。家庭内での兄弟姉妹による菓子の分配まで、欲の皮のつっぱり大会。譲り合いの気持ちがあればゆとりある世界になるのだが。

なお、句の説明については、日本農業新聞・あぜみち文芸選者八木健氏の選評を引用しております。

サッカー天皇杯3回戦 校友も応援

東洋大学VSアルビレックス新潟戦に校友も東洋大学応援にかけつけました。東洋大学が見事勝利し4回戦に進出決定。



令和7年度役員名簿
(令和7年4月1日～令和9年3月31日)

顧問	斎藤 淳	S53 法律	959-1811	五泉市三本木	監事
顧問	小島 正弘	S39 経済	943-0891	上越市昭和町	
顧問	木村 国夫	S45 経済	940-0075	長岡市渡町	
支部長	本間 直彦	S50 英米文	950-0992	新潟市中央区 上所	代議員
下越地区 副支部長	長谷川 喜昭	S47 経営	950-0972	新潟市中央区 新和	
中越地区 支部長	諸橋 陽一	S49 経営	940-0094	長岡市中島	代議員
上越地区 副支部長	山崎 次男	S45 経営	943-0145	上越市今池	
事務局長	阿部 吉弘	S55 経営	959-1874	五泉市横町	代議員
会計部長	福永 政文	S58 経済	950-2038	新潟市西区 新通南	
会報部長	中澤 新一	H7 哲学	950-2013	新潟市西区 小針が丘	
下越地区 事務局長	阿部 吉弘	S55 経営	959-1874	五泉市横町	代議員 IT推進委員
中越地区 事務局長	本間 満	S49 経営	940-0044	長岡市住吉	代議員
上越地区 事務局長	吉田 実	S53年応化	943-0804	上越市新光町	代議員
会計監査	曾我 一史	S63 建築	950-3355	新潟市北区 上堀田	
会計監査	佐々木 薫	H2 経済	950-9053	新潟市中央区 大島	
	松野龍郎	H10 社会	943-0634	上越市牧区 田島	代議員
	岩船 尚貴	H16 法	943-0893	上越市大貫	IT推進委員

校 歌

作詞 林 古溪
作曲 山田 耕筈

亜細亜の魂再び此処に
目覚めしよろこび溢れつ人に
雄々しく掲げたり^{とき}聞の声
東洋大学生れぬかくて

亜細亜の天地暁明けて
仁義と慈悲との誠の光
今こそ輝け西の海
東洋大学務は重し

事務局より

◎校友会費納入についてのお願い

支部活動は校友会費納入による、支部還元金によって運営されております。この会報「雨水」も還元金によって多くの方々の協力を得て発行させていただいております。
年会費 3,000円 終身会費(1回完了) 50,000円
郵便振替 口座番 00150-0-91833
加入者名 東洋大学校友会

◎校友会本部事務局よりメールアドレス登録のお願い

「校友会ジャーナルは、一般社団法人化を機に令和2年10月より電子版を前提にしたつくりになりました。今後は段階的にメールの配信に切り替えていく予定です。メールアドレスの作成・メルマガに登録についてご協力の程よろしくお願いいたします。

【メールアドレス登録の連絡先】

東洋大学校友会事務局
FAX 03-3946-6311 E-mail:koyukai@alumni-toyo.jp
件名 校友会ジャーナル用メールアドレスの件

編集後記

今年度より会報部長を仰せつかり、『雨水』の編集に携わりました中澤新一です。今回の編集は、本間直彦支部長のおかげで、ほとんどの作業を、支部長宅にてやらせていただきました。紙面など、前号のものと違和感なく仕上がっています。というより、前号をフォーマットのように扱い、編集させていただきました。内容面では、親しみやすいものになっているかと思います。

そして大学生活の思い出や日々の出来事、現況などなんでも結構です。気軽に新潟県支部宛てに送っていただきたいと思います。このように、皆さんの協力を得ながら、校友会をより身近に感じていただけるよう、取り組んでまいりたいと存じます。また、内容や紙面などについても、ご教示いただければ幸いです。これからもどうぞよろしくお付き合いのほど、お願い申し上げます。

H7年文学部哲学科 会報部長 中澤新一